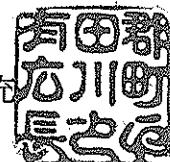




広産建第2-74号
平成19年5月8日

国土交通省道路局長様

広川町長 白倉 充



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

いつもお世話になっています。道路行政についてのご支援、ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

標記の件について、別紙のとおり意見をまとめましたので提出致します。
尚、今後とも、地方の現状を踏まえた、より効果的な道路事業の推進にご尽力をお願い申し上げます。

中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見

① 重点化を進める上で特に優先度の高い政策について

地方を元気にする道づくりを重点に、地域の自立性と競争力を高めるため地域社会を支えるための緊急医療、物流等のサービスを広域的に共有できる連携・交流基盤として、又、地方への企業誘致を図るためにも高速道路（吉備～御坊間4車線化）をはじめとする、基幹道路の整備を推進されたい。

併せて、高速道路の整備効果を最大限に活用するためインターチェンジに短時間でアクセス出来る道路の整備とアクセス時間短縮のためのバイパス整備や多車線化による道路網の整備を推進されたい。

② 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

道路整備においては、すでに量的な整備から成果を重視した道路行政へ転換されていますが、今後は数値目標の達成のための行政運営を確立されたい。

又、道路管理において予防保全の実施と橋梁の延命化対策を図られたい。

③ その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

・中期計画の作成について、本年中となっていますが中間とりまとめから素案の提示など国民各層からの意見聴取をふまえて作成するには時間的にきびしいと思われます。

又、意見等について計画に十分反映されるように作成されたい。

・地方道の整備レベルは十分とはいえず、地域のニーズに対応できるよう補助、支援制度の導入・拡充（橋梁の耐震補強整備・舗装補修事業等に対する補助制度）を図られたい

・高速道路料金の引き下げにより、利用者が増加し、農水産物の価格や輸送時間の短縮により、荷傷みが減り市場での競争力が強化し、又、観光面でも都市部からの観光客の増加が見込め、地域の活性化につながるものであり料金の引き下げについて検討されたい。